

ファイルとフォルダについて

ファイル (File) とは、コンピュータ内の 1 つのデータやプログラムの塊 (通常はアイコンになる) ファイルの名前は " . " のように付いています。この ". " の部分は「拡張子」と呼ばれ、ファイルの種類を決定します。

例えば、拡張子が

".html"

というファイルはホームページのデータとなります。また、

".doc"

のファイルは MS-Word というワープロソフトのデータとなります。コンピュータの設定によっては、拡張子は表示されないようにしているものもあります。

フォルダ (Folder) とは、ファイルの入れ物のことで、フォルダの中には複数のファイルとフォルダを入れる事が出来ます。フォルダを上手く使うと、コンピュータの中のファイルを分かりやすく整理する事が出来ます。

Windows Look&Feel について

Windows Look & Feel とは、Windows の見た目 (Look) と使った感じ (Feel) についてのルールです。Windows 上で動作するプログラムは、この Windows Look&Feel に添った形で作られているため、初めてのプログラムを使用する場合であっても、だいたい使いう事が出来ます。(プログラムの上部にあるメニューなどが同じように表示されているため) 各プログラムで共通となっている Look&Feel の中には、いくつかのショートカットキーも含まれます。ショートカットキーとは、ある動作をキーボードのキーに割り当てたものです。例えば、

[Ctrl]+[C] はコピーを表します。

[Ctrl]+[V] は貼り付けを表します。

Windows2000 のショートカットキーをヘルプファイルで見てください。(これらのショートカットキーの内のいくつかは、Windows 上の多くのプログラムでも同じ意味を持ちます。また、いくつかは、Windows2000 のオペレーティングシステムだけで利用できるものもあります)

ショートカットキーを知っていると、コンピュータ上での作業が早くなります。

また、マウスの右クリックは、現在マウスがある場所で利用できるメニューを表示します。これも、Windows Look&Feel の一つです。

ホームページ作成方法

メモ帳で作成します。

1. データ保存用フォルダを作成する（フォルダの作成が出来ない設定の場合は、メモ帳からファイルを保存するときにフォルダを作成する）
2. メモ帳（notepad）を起動する（スタートメニュー内のプログラムのアクセサリ内）
3. 「 のホームページ」（ は自分の名前）と入力する
4. [ファイル] - [名前を付けて保存] で「dxxxx.txt」と名前を付けて保存用フォルダに保存する。
5. 一旦、メモ帳を終了してから、保存したファイルのアイコンをダブルクリックすると、メモ帳が起動してファイルの中身を見ることができる。
6. 今度は、同じファイルを拡張子を変えて保存します。[ファイル] - [名前を付けて保存] で「dxxxx.html」（xxxxは学籍番号、例 d200501.html）と名前をつけて、保存用フォルダに保存する。（このとき、[ファイルの種類]を「すべてのファイル」に変更してから保存すること。そうしないと、メモ帳が勝手に「.txt」という拡張子を付けて、「dxxxx.html.txt」というファイル名で保存してしまう）
7. 保存したファイルのアイコンをダブルクリックすると、今度はインターネットエクスプローラが起動して、ファイルを見ることができる。
8. メモ帳を終了する。
9. 再度メモ帳で編集するときには、dxxxx.html ファイル上にマウスのカーソルがある状態で右クリックし、「アプリケーションから開く」から メモ帳（notepad）を選択する

HTML について

HTML とは Hyper Text Markup Language（ハイパーテキストマークアップ言語）のことで、dxxxx.html は HTML で書かれたファイルということになります。インターネットエクスプローラ等の閲覧ソフト（ブラウザ）では HTML で書かれたファイルを理解して、画面に指示された色等を使って表示することが出来ます。HTML は例えば下記のように書きます。

```
<html>
<head>
<title>福永哲也のホームページ</title>
</head>
<body>
ここは本文です
</body>
</html>
```

HTML では、鍵括弧で囲まれたタグを使います。（例、<html>、<h1>、</html> 等）

タグは /（スラッシュ）の付いていないもの（<html>等）と / の付いたもの（</html>等）は一組として扱います。

<html>から</html>までの領域は HTML 文書です。

<head>から</head>までの領域はヘッダと呼び、本文ではありません。上の例では文書のタイトルなどが設定されています。

ヘッダ内の<title>から</title>までの領域は文書のタイトルです。このタイトルはインターネットエクスプローラ等の閲覧ソフト（ブラウザ）の上部に表示されます。

<body>から</body>までの領域が本文です。

最初に作成したファイルを、上記のように編集し（名前は自分の名前にする）、もう一度ブラウザで見てみましょう。

タグの属性について

タグには属性をつけることが出来ます。例えば<body>タグに背景色の属性を加えるには

```
<body bgcolor=red>
```

とします。こうすると文書全体の背景色が赤色になります。

その他のタグについて

ここでは代表的なものを紹介します。

画像を貼り付ける場合 : タグ (imgはImage(画像)の意味です)(は必要ない)

使い方 :

属性 src="xxx.gif"は貼り付ける画像ファイルを指定します (srcはsource(情報源)の略)
widthは幅、heightは高さです。(省略すると画像のサイズのまま貼り付けられます)

文字の色の変更 : タグ

使い方 : 福永

上記では福永の文字が赤くなる

別のHTMLファイルへ移動するリンクを作成する場合 : <a>タグ

使い方 : ファイルyyyへ移動

上記では ファイルyyyへ移動 という文字列にリンクが張られます

改行 :
タグ (このタグの部分で改行します)

表の作成 : <table> <tr> <td>タグ

使い方

<table>

<tr>

<td> 1行目の1列目</td>

<td> 1行目の2列目</td>

<td> 1行目の3列目</td>

</tr>

<tr>

<td> 2行目の1列目</td>

<td> 2行目の2列目</td>

<td> 2行目の3列目</td>

</tr>

</table>

1行目の1列目	1行目の2列目	1行目の3列目
2行目の1列目	2行目の2列目	2行目の3列目

このHTMLからは右側のような表が作成されます。(背景色を指定する属性などもあります)

自分へのメールが出せるリンクを付ける : <a>タグ (hrefの中にmailtoをつける)

使い方 メールはここをクリック

こうすることで、このリンクをクリックするとメールソフトが起動します。(宛先はxxxx@gifu-nct.ac.jp)

さらに詳しい情報は <http://www.tohoho-web.com/www.htm> 内の「ホームページ入門」や「HTMLリファレンス」等で勉強してください。

課題 : 自己紹介ページを作る。(学外へ公開予定。中学校の先生のメールアドレスがわかれば、メールを出してみる)

D科に入学して感じたこと(期待以上?、期待通り?期待を裏切られた?)、勉強への豊富・期待(学びたいこと)、将来の夢。概論を学んで感じたこと。自分の趣味。最近気になっていること。中学校の後輩へのアドバイス。等なんでもよいのでホームページを作成してください。

また、出来るだけ表などを使って、“美しく”まとめるよう心がけましょう。

注意事項 : ファイル名は全て半角英数字の小文字にすること。

トップページ(最初のページ)のファイル名は、“index.html”にすること。

期限： 1月 日：17時（ファイルをアップロードする）
（その後、ページを改良していく予定）

電子制御工学概論 課題 ホームページの作成

課題の提出方法について

(第1回目の提出期限は1月17日です)

課題の提出は下記に従って行ってください。

提出方法

1月17日 16時30分までに下記の作業を終えること

1. 提出前に自己紹介ページの「最初のページ」のファイル名が、**全て半角で「index.html」**になっていることを確認します。最初のページのファイル名が間違っている場合には、直します。
2. その他のファイル名も全て英数半角である必要があります。(そうしないと学外へは公開できません。)
3. 福永研のホームページの概論のページから学内用へ入りファイルをアップロードします。
4. 確認のページで提出したホームページを閲覧できれば完了です。